

2023 年度 事業計画書

1. 基本方針

幸福度の高い暮らしの実現

当財団は、東日本大震災を経験し、人口減少や少子高齢化による弊害が顕著に表れている岩手県内において、住み慣れた地域で、人々が支えあい、生きがいをもって暮らせる社会参加拠点や地域モデルをつくり、社会参加を通して幸福度の高い暮らしができる地域づくりに寄与することを目的とする。

また、多様な分野をつなぎ、多世代が参加できる地域社会、地域産業の活性化を目指す。

当年度は実質的には設立初年度であるため、事業の基礎固めを行いつつ、具体的な事業に取りかかっていくこととする。

2. 事業計画

(1) 生活支援のための訪問・相談事業

- ・地域住民への訪問活動を通して、社会参加・就労参加のニーズや課題を探る

(2) 地域生活支援に携わる者の育成のための、講座・セミナーの開催

- ・あらゆる世代が地域や産業を支えていくために必要な学習機会を創出する
- ・児童の産業体験ワークショップの開催

(3) 就労の機会の創出及び相談事業

①産業との連携による支援

a) 雇用支援

- ・雇用につながる業務分解の支援
- ・福祉との連携のコーディネート
- ・助成金や制度活用の支援

b) 広報支援

- ・取り組みの広報戦略支援（ホームページ、SNS、動画等）

c) 調達支援

- ・広報を軸とした資金調達支援
- ・助成金や政策予算の申請代行
- ・事業に関係する調達計画支援

d) 連携支援

- ・課題解決に必要な事業連携、仲介
- ・商品開発等の連携支援
- ・自治体、支援団体との仲介
- ・販路拡大等の支援

②福祉との連携による支援

a) 水産業と福祉の連携支援

b) 農業と福祉の連携支援

c) 工業と福祉の連携支援

d) 食品製造業と福祉の連携支援

e) デジタルと福祉の連携支援

f) 福祉施設の授産品の販路開拓

g) 就労準備訓練事業所、既存支援センターとの仲介地域連携事業

③地域との連携による支援

a) 地域の農業、水産業と連携した体験事業

b) 部分受託による地域福祉との連携事業

④人材育成

a) 産業と福祉の連携による雇用創出のための職業体験支援

b) 職業技術指導者、支援者の育成

⑤SDGsの連携推進に関する事業

a) 福祉事業所のSDGs支援

b) 産業や企業のSDGs支援

- c) SDGsの取り組みによる補助金申請、調達支援
- d) 農業、水産業、福祉の連携に関する政策予算調達支援

⑥社会参加、連携を促進するための情報発信

- a) 産業と福祉の連携モデルの情報収集と発信
- b) 産業や福祉のSDGsの取り組みについての情報発信
- c) 多世代が参加する交流の場の情報発信
- d) 多世代の多様な社会参加を促進するための情報発信

(4) 地域連携

地域団体との協働による多世代の交流の場づくり

地域団体との協働による児童支援

(5) 会館運営、施設の貸与

朝日のあたる家を拠点とした生きがいつくり、コミュニティ活動の推進

- a) 住民主体の活動の支援
- b) 残存能力の活用場づくり
- c) 地域多世代交流の場づくり
- d) 多世代の学び、体験の場の創出
- e) イベントの受け入れ
- f) コミュニティ参加の広報活動